

◆がん陽子線治療の利点紹介

岡山大病院、津山中央病院主催の公開講座「切らずに治

すがん陽子線治療」が30日、同大鹿田キャンパス（岡山市北区鹿田町）で開かれ、市民ら約250人が最先端のがん治療に理解を深めた＝写真。

陽子線治療は放射線治療の一種。来年3月から津山中央病

院（津山市川崎）で、同病院と岡山大が共同で始める。岡山大病院放射線科の勝井邦彰助教は「従来の放射線治療よりピンポイントで腫瘍に照射でき、副作用が少ない」とメリットを紹介。津山中央病院の藤木茂篤院長は、高齢化でがん患者が増える中、ニーズが高まると指摘した。

2015年5月31日 山陽新聞朝刊 34ページ

(C)山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。

